



「MATH コン 2023」日本数学検定協会賞が決定

第 11 回「算数・数学の自由研究」作品コンクール(通称：MATH コン、主催：一般財団法人理数教育研究所)の優秀賞の 1 つである「日本数学検定協会賞」が昨年(2023 年)12 月に決定し、12 月 17 日(日)に東京都内で行われた表彰式で、当協会が受賞者を表彰いたしました。受賞したのは、「記数法なのに複素数のフラクタル!? ～煩雑と美の架け橋～」という研究作品を応募した長野県在住の中学校 3 年生です。



「日本数学検定協会賞」受賞者の発表の様子



「日本数学検定協会賞」表彰式の様子

「算数・数学の自由研究」作品コンクール 公式ホームページ



その他

「第1回 オープンバッジ大賞」資格認定団体部門

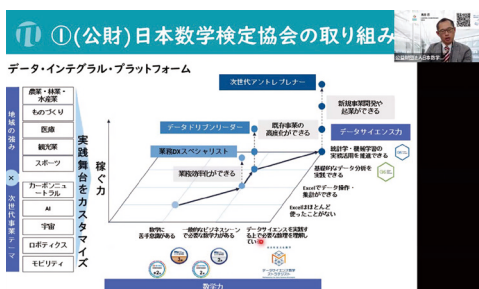
「データサイエンス数学ストラテジスト上級トリプルスター」が「優秀賞」を受賞

当協会が実施しているデータサイエンスにおける数学を扱う技能を認定する資格「データサイエンス数学ストラテジスト 上級トリプルスター」が、「第 1 回 オープンバッジ大賞」資格認定団体部門で優秀賞を受賞しました。

オープンバッジ大賞は、一般財団法人オープンバッジ・ネットワークが、「オープンバッジ」の発行と活用に先進的に取り組んでいる団体表彰し、いっそうの普及を推進することを目的として昨年(2023 年)に初めて開催したものです。なお、今回の受賞を記念したオンラインセミナーが 2024 年 1 月 18 日(木)に行われ、当協会の理事長である高田忍が登場し、オープンバッジの取り組みについてお話ししました。



授賞式の様子



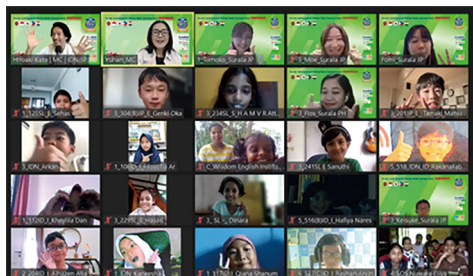
記念セミナーの様子



「データサイエンス数学ストラテジスト 上級トリプルスター」オープンバッジ

★イベント 「すらら国際デジタル算数コンテスト 2023」に「数検」の問題を提供

2023年10月27日(金)から12月2日(土)にかけて開催された、インドネシア、スリランカ、フィリピン、エジプト、日本の児童・生徒を対象とした「すらら国際デジタル算数コンテスト 2023(Surala Digital Math Contest 2023、主催：株式会社すららネット)」の一部門である「算数テスト」に、数検4～8級(中学校2年～小学校4年程度)の英語版の問題を提供しました。そして、12月3日(日)に開催された本コンテストの表彰式で、同部門の最上位学年である小学校6年生部門の優勝者に、賞として「SUKEN Award」を贈呈しました。



表彰式と国際交流イベントの様子



「SUKEN Award」贈呈の様子

📖 検定関連 フィリピン・タイで「数検」を実施

2023年11月25日(土)にフィリピンのマニラで、現地の教育関連企業の協力のもと、数検を実施しました。マニラでの検定は、2007年に初めて実施してから今回で14回目を迎えます。当日は、約100人の教員が受検しました。また、2024年1月21日(日)にタイ・バンコクなどで、タイ数検定協会主催による数検が実施され、約4,000人の児童・生徒が受検しました。タイでの検定は、2017年に初めて実施してから今回で8回目を迎えます。当協会は、フィリピンやタイ、カンボジアをはじめとしたアジア諸国の数学力向上に向け、今後もひきつづき協力していきます。



フィリピンでの受検の様子

📖 検定関連 2024年度「数検」検定日決定

2024年度の数検の検定日(個人受検A日程・個人受検B日程・団体受検)が決定しました。個人受検A日程は3回、個人受検B日程は12回、団体受検は17回の日程を設けて実施いたします。

「数検」2024年度検定日一覧



📌 お知らせ

「数検」受検方法の名称変更について

このたび、実用数学技能検定「数検」の「個人受検」「提携会場受検」の名称を、2024年4月の検定から右記のとおり変更いたします。

名称変更の理由は、受検者のみなさまにとって、よりわかりやすく伝わりやすい名称にすることで、サービスの向上に寄与することを目的としたものです。なお、それぞれの申込方法や受検方法、検定料などは、これまでの「個人受検」「提携会場受検」と変更ありません。公式サイトや各種資料の表記は、2024年2月1日から順次変更していく予定です。

旧名称		新名称
個人受検	➡	個人受検A日程
提携会場受検	➡	個人受検B日程